

2年連続社会増減+100人超 移住地として茅野市が選ばれています

市では商工会議所・民間で構成された「田舎暮らし楽園信州ちの協議会」において移住促進活動を17年に渡り実施しています。

近年市内で開催される物件見学ツアーでは毎回募集定員を大幅に上回る申し込み、市内での生活体験が出来る移住体験住宅も利用可能な組数を上回る申し込みをいただいています。

三大都市圏でのセミナー等の開催から物件見学ツアーや移住体験住宅の利用により多くの方の移住に繋がっています。このような状況で、2025年の社会増減が+125人になりました。

参考 人口社会増減の推移

1月1日時点

市が把握している相談した方の移住者数

	転入者数(人)	転出者数(人)	社会増減数(人)
2021年 令和3年	2,013	1,957	56
2022年 令和4年	2,132	2,165	-33
2023年 令和5年	2,106	2,080	26
2024年 令和6年	2,267	2,059	208
2025年 令和7年	2,269	2,144	125

	組数(組)	移住者数(人)
2021年 令和3年	26	51
2022年 令和4年	32	67
2023年 令和5年	28	59
2024年 令和6年	47	96
2025年 令和7年	36	77

茅野市毎月人口異動調査より

2025年は12月末時点



首都圏開催の移住イベント
 常に相談者が絶えない



年4回開催している物件見学ツアー
 移住希望者は中古物件を求めている

移住相談に関する分析

相談者の居住地 (単位：人)

居住地/年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
県内	10	28	35	29	37
関東	136	187	216	301	327
中部	19	32	44	51	42
近畿	13	39	48	72	54
その他	5	13	14	24	17
不明	34	39	33	35	34
合計	217	338	390	512	511

年代 (単位：人)

年代/年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
20代	14	29	22	34	24
30代	29	57	51	74	87
40代	35	48	57	90	85
50代	35	63	88	124	138
60代	20	35	59	69	63
70代以上	5	11	19	12	16
不明	79	95	94	109	98
合計	217	338	390	512	511

相談内容 (単位：件)

内容/年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
住まい	60	89	88	120	198	
仕事	47	32	54	63	99	
生活	16	6	6	18	64	
子育て	10	9	14	14	30	
農業	9	12	7	14	11	
その他	移住支援金	65	190	22	38	30
	全般			175	210	53
	その他			24	35	26
不明	10	0	0	0	0	
合計	217	338	390	512	511	

※令和7年度は12月末時点での数値

田舎暮らし楽園信州ちの協議会事務局
茅野市移住・交流推進室
室長：久保山 担当：田中
電話：0266-72-2101 (内線 236)
E-mail：iju@city.chino.lg.jp